

| 平成29年度第3回函館市戸井地域審議会会議録 | |
|------------------------|---|
| 開催日時 | 平成30年 3月26日(月) 午後 2時00分～午後 2時50分 |
| 開催場所 | 函館市戸井支所 第3会議室 |
| 議 題 | 1 前回の意見等の集約結果と取組状況について 2 平成30年度事業予算について ①戸井支所関係予算概要について ②合併建設計画事業一覧について ③北海道実施予定事業一覧について 3 平成30年度地域審議会スケジュールについて 4 地域振興全般に関する意見交換について 5 その他 |
| 添付資料 | 資料1 戸井支所関係予算概要 資料2 合併建設計画事業一覧 資料3 北海道実施予定事業 |
| 出席委員 | ◎松田 正志 委員 ○松永 清男 委員 河江 誠司 委員 植野 範子 委員 吉田美保子 委員 杉野 陽一 委員 泊澤真美子 委員 立石 祐子 委員 佐藤 真理 委員 (◎会長 ○副会長) (計 9名) |
| 欠席委員 | 加藤千州雄 委員 島本 浩伸 委員 南坪 忍 委員 室谷 久恵 委員 野村 哲一 委員 阿部 砂織 委員 (計 6名) |
| 事務局出席者の職氏名 | 函館市戸井支所 支所長 川手 直樹 地域振興課長 野呂 健尚 地域振興課主査 泊澤 宏一 地域振興課主任主事 館山佳代子 産業建設課長 吉村 順幸 市民福祉課長 黒田 育生 教育事務所長 佐藤 善則 函館市企画部計画推進室計画調整課主査 東出 洋幸 計画調整課主任主事 品田 朋廣 |
| そ の 他 | 傍聴者 なし 報道関係者 函館新聞社 |

事務局（野呂課長） 本日は、ご多用のところ、ご出席いただきありがとうございます。

定刻になりましたので、ただ今から平成29年度第3回函館市戸井地域審議会を開催いたします。

本日の会議は、地域審議会の設置に関する規程第8条第5項の定めにより、公開としております。

また、傍聴人数につきましては、会場の都合もあり20名としておりますので、この点もご了承願います。

それでは、会議開催にあたり、松田会長からご挨拶を申し上げます。

松田会長 皆さん、こんにちは。

平成29年度第3回の函館市戸井地域審議会の開会にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

本日は、委員の皆様におかれましては、年度末の何かとお忙しいところ、ご出席いただきましてありがとうございます。

さて、本日の議題は、平成30年度事業予算をはじめ平成30年度地域審議会スケジュールおよび地域振興全般に関する意見交換となっております。

委員の皆様から活発なご意見、ご提言をいただきながら進めてまいりたいと考えておりますので、よろしく願いいたします。

なお、支所の各課長にもご出席をいただいておりますので、説明の際にはどうぞよろしく願いいたします。

簡単でございますが開会の挨拶といたします。

事務局（野呂課長） 会長ありがとうございます。

続きまして、川手支所長からご挨拶を申し上げます。

川手支所長 皆様、こんにちは。

地域審議会の開催にあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

委員の皆様におかれましては、年度末ということで大変お忙しい中ご出席を賜りまして誠にありがとうございます。

また、日頃から市政の運営に対しまして、ご理解とご協力をいただきまして心からお礼を申し上げます。

今年の冬でございますが、非常に雪が多く昨年の10月からの降雪量は500cmを超え、記録的な大雪で観測史上初ということで、非常に大変な思いをして雪かきをされた方も多かったと思っております。

戸井地域においても例年より雪が多く、また、低気圧の接近なども重なりました、3月上旬に、学校の臨時休校等もありましたが、大きな被害もなく除雪費についても、何とかやりくりをして収まり一安心の状況でございます。

さて、第1回市議会定例会でございますが、2月22日から3月15日までの会期で

開催され、ご案内のとおり3月12日に予算の議決をいただきました。

今年度予算でございますが、人口減少の影響を受けまして市税や地方交付税が減額となる一方で、生活保護あるいは、介護保険などの社会保障費が増ということもありまして、基金の取り崩しで収支の均衡を保った格好となっております。依然として厳しい財政状況が続いておりますが、新たな行財政改革プランに基づきまして、限られた予算の中で創意と工夫を持って市政運営の大きなテーマでございます交流人口の拡大、若者の雇用創出、少子化対策、高齢者の安全安心に向けた各種施策の展開を取り組むこととしております。

今回の地域審議会は、新年度予算の成立を受けまして、平成30年度戸井地域に関連する予算の他に、地域振興全般に係る意見交換あるいは、前回の地域審議会での意見に対しての回答させていただきながら進めてまいりたいと考えておりますので、皆様方の忌憚のないご意見やご提言をいただきたいと思っておりますので、どうぞよろしく願いいたします。

事務局（野呂課長） ありがとうございます。

続きまして、本日出席しております企画部の職員の紹介をいたします。

企画部計画推進室計画調整課東出主査です。

東出主査 東出でございます。よろしく願いいたします。

事務局（野呂課長） 同じく計画調整課品田主任主事です。

品田主任主事 品田と申します。どうぞよろしく願いいたします。

事務局（野呂課長） 続きまして、出席委員の報告を申し上げます。

所用によりまして、加藤委員、島本委員、南坪委員、室谷委員、野村委員、阿部委員が欠席しておりますので出席委員は9名でございます。

会議の進行につきましては、地域審議会の設置に関する規程第8条第2項の定めにより、会長が議長を務めることになっておりますので、以後、松田会長に議長をお願いいたします。

よろしく願いいたします。

松田会長 本日の出席委員は、15名中9名の出席でありますので、地域審議会の設置に関する規程第8条第3項の過半数以上の出席要件を満たしておりますので、直ちに会議を始めます。

お手元の会議次第に沿って進めてまいりたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。

それでは、議題1前回の意見等に関する回答につきまして、担当課長から説明をお願いいたします。

最初に小安バイパスへの横断歩道の設置について、市民福祉課長からお願いします。

黒田市民福祉課長 市民福祉課長の黒田でございます。

前回の地域審議会における意見の回答でございます。

内容といたしましては、戸井西小学校から小安西団地の間で児童が道路を挟んで会話をするような様子や、近くの高齢者施設の入居者の道路横断も見られるということで、小安西団地付近に横断歩道を設置したいという要望でございました。

回答といたしましては、横断歩道、信号機の設置につきましては、北海道函館方面公安委員会が所管しているため、所轄の函館中央警察署と協議したところです。

横断歩道については、当該個所以外にも要望が多数寄せられており、すべてについて早期に整備することが大変難しいということから、道路形状、交通量、危険度等を総合的に判断し優先順位を付けて対応しているとのことであります。

ご要望のありました、小安地区の横断歩道の設置につきましては、すでに近傍の戸井西小学校前に設置済みであることから、市民生活に大きな支障が生じているとは思えないとの回答であったことから難しいものと考えております。

以上でございます。

松田会長 続いて、天然昆布の減産対策について、産業建設課長からお願いします。

吉村産業建設課長 産業建設課の吉村です。私の方からは、前回の地域審議会でご質問のありました、天然コンブ減産の原因究明や対策についての市の対応、天然コンブに関連する平成30年度の予算措置につきまして、市農林水産部と共管での対応となりますが回答いたします。

一昨年からの天然コンブ減産の主な原因につきましては、平成28年1月の爆弾低気圧や同年8月の台風の影響による大規模な流出、潮流の変化などと考えております。

近年、全国的に海水温の上昇等の影響により藻場面積が減少していることなどから、水産庁では新たな漁港漁場整備長期計画を定めたところでありまして、北海道では、この計画に基づき、従前から実施しておりますコンブ囲礁などの漁場造成事業に加えて、潜水や空中撮影により海藻類の繁茂状況、海底基質の調査、地元市町村や漁協からのヒアリングなどを、平成29年度においては、戸井地域を含む津軽海峡沿岸地域で実施しております。

なお、天然コンブに関連する市の平成30年度予算につきましては、漁場造成事業に係る負担金を計上しておりますが、先ほど申しました調査結果などから、戸井地域に合った対策を、今後、漁協を交えて北海道と協議する予定でありまして、ハード・ソフトの面で対策を検討し、天然コンブの資源回復について対応したいと考えております。

松田会長 ただ今、市民福祉課長、産業建設課長から回答をいただきました。

何か、お聞きしたいことなどございましたら、発言をお願いいたします。

よろしいですか。

(はいの声)

松田会長 それでは、議題の2平成30年度事業予算について、各所管課長から説明をお願いいたします。

野呂地域振興課長 地域振興課の野呂でございます。

平成30年度事業予算について、説明いたします。

お手元の資料1から3までの3種類お配りしております。

資料1につきましては、戸井支所関係予算概要となっております。

資料2につきましては、合併建設計画の市全体の事業と戸井地域に関する事業一覧となっております。

資料3につきましては、国および北海道の事業ということでお配りしております。

事業内容につきましては、重複しているものもありますので、資料1を使って皆様に説明したいと思いますので、よろしくをお願いいたします。

順次担当課長から説明をしたいと思います。

まず、資料1をご覧ください。

1ページになりますが、上の方に戸井支所所管分事業を掲載しております、中段以降に各部所管事業を掲載しております。

3ページ目になりますが、教育委員会の所管事業、その下に企業局の所管事業を掲載しております。

1ページにお戻り下さい。

戸井支所所管事業の地域振興所管事業ですが、一番上の「旧戸井町開基120周年記念タイムカプセル開封式開催経費」でございます。

これは、旧戸井町におきまして、平成元年に開基120年・町制施行20周年記念事業としまして、運動広場の敷地内にタイムカプセルを埋設したものでありまして、30年後に開封を予定していたことから、平成30年度に開封式を開催するものです。開封式の経費としまして300千円予算化したものであります。

開封式の内容等につきましては、今後決定することとなります。

次に2つ下のその他所要経費の「地域内交通確保対策事業費」でございます。

これは、地域福祉バスの経費でございます、学校行事ですとか、ふれあい学園等各種行事の送迎に使用されているもので、予算額につきましては4,318千円となっております。

続きまして、3ページをご覧ください。

下の段の企業局所管事業でございます。

「公共枡新設事業」でございますが、公共下水の新規接続に関する公共枡の新設となっております、4か所分としまして1,000千円の予算計上となっております。

こちらにつきましても、合併建設計画の掲載事業となっております。

私からは、以上でございます。

松田会長 市民福祉課長

黒田市民福祉課長 市民福祉課の黒田です。

私からは、地域会館管理委託料と戸井地区の外出支援サービスについて説明いたします。

1 ページをご覧ください。

地域会館管理委託料ということで、事業内容としましては地域会館に係る指定管理委託料で、7会館を7町会に委託しているものです。

予算額といたしましては4, 106千円となっております。

中ほどに、民生費、社会福祉費、老人福祉費の下の高齢者等在宅生活支援事業費、さらにその下の戸井地区外出支援サービス事業費と記載があります。

事業内容としましては、在宅の一人暮らしの高齢者等に対する外出支援サービスとなっておりますが、具体的には戸井地区に居住する一人暮らしの高齢者、高齢者のみの世帯の方、心身障がい者世帯の方、歩行困難な方などを対象に自宅から戸井地区および旧函館市内の医療機関まで移送するサービスでございます。

予算額といたしましては、4, 305千円となっております。

以上でございます。

松田会長 続きまして、産業建設課長

吉村産業建設課長 産業建設課長の吉村です。

私の方からは、産業建設課所管および関連の事業につきまして説明いたします。

1 ページをご覧ください。

戸井支所所管事業の中段・商工費「観光資源施設整備費」であります。昨年7月に北海道・本州最短の地の大型看板を設置しました市有地に、空きスペースがありますので、そこに駐車場を整備するもので、予算額は2, 500千円であります。

続きまして、各部所管事業の農林水産費の「市有林整備費」であります。公共造林事業としまして1, 509千円、「森林保護事業」としまして45千円をそれぞれ予算措置しております。

事業内容につきましては、浜町および瀬田来町市有林の下刈りや間伐、殺そ剤散布による野そ駆除を予定しております。

次に、治山事業費の「小規模治山事業」であります。新二見町298番地先の治山工事を予定しております。予算額は5, 900千円あります。

次に、沿岸漁業構造改善対策費の「資源増大・有効利用対策事業」であります。アワビ種苗放流につきまして、小安地区と釜谷地区に合わせて18万3千3百個、予算額は5, 499千円、ウニ深浅移殖につきましては、小安地区、釜谷地区、東戸井地区に合わせて43万個、予算額は3, 289千円あります。

次に、「漁業被害対策事業」につきましては、小安・釜谷・汐首・戸井の各漁港に、密漁や漁業用機材盗難被害対策として、合わせて14台監視カメラの設置を予定しております。漁協への補助金となりますが、予算額は1, 095千円あります。

次に、漁場整備事業費の「小安東部漁場整備事業費負担金」であります。北海道の

事業により、小安地区にウニ囲い礁の設置を予定しておりまして、予算額は地元負担金としまして9,400千円であります。

次に「ウニ種苗生産供給事業費」であります。戸井ウニ種苗センターにおきまして、エゾバフンウニ45万個、キタムラサキウニ130万個の種苗生産を予定しておりまして、予算額は施設運営費として12,757千円あります。

次に「漁業用機械等購入資金貸付金」であります。函館市全体の金額となりますが、予算額は90,000千円あります。

次に「漁業近代化資金利子補給費」であります。予算額は520千円、事業内容につきましては記載のとおりとなっております。

次に「水産多面的機能発揮対策事業負担金」の事業であります。戸井漁協に事務局があります「戸井の海を豊かにする会」が事業主体となりまして、漁場の岩盤清掃、コンブの母藻設置などの藻場保全事業を予定しております。予算額は356千円ありますが、事業費総額は、国・道の負担分を合わせて2,370千円となります。

次に漁港整備事業費の「漁港整備（改良）事業費負担金」であります。北海道の事業により、釜谷漁港の岸壁などを整備する予定でありまして、予算額は地元負担金としまして8,640千円あります。

次に土木費の道路整備事業費・「道路舗装事業」であります。市道小安・釜谷線の改良舗装工事を予定しておりまして、予算額は21,000千円あります。

なお、本件工事につきましては、平成26年度から実施しておりましたが、平成30年度で全線工事が完了する予定であります。

最後に「戸井ウォーターパーク管理委託料」であります。同施設に係る平成30年度の管理委託料でありまして、予算額は46,120千円あります。

以上で、産業建設課所管および関連事業の説明を終わります。

松田会長 続きまして、教育事務所長

佐藤教育事務所長 戸井教育事務所の佐藤です。

私の方から、戸井地区の教育委員会所管事業内容について、説明させていただきたいと思っております。

資料1の3ページをお開き願います。

通学バス等関係経費ですが、こちらは、幼稚園、小学校への園児、児童の通学のためのスクールバスの運行経費となっております。予算額につきましては13,508千円を計上しております。

その下段でございますが、道南駅伝競走大会負担金になります。

こちらにつきましては、本大会を開催します実行委員会への負担金ということで900千円を計上しております。

私の方からは、以上でございます。

松田会長 説明が終わりました。

皆さん、ご意見等ございませんか。

なお、発言される方は、ご起立の上、ご発言をお願いいたします。

松永副会長 支所長にお伺いいたします。

開基120周年の予算が300千円となっておりますが、タイムカプセルの開封式はいつ頃を考えておりますか。

川手支所長 タイムカプセルの開封式のご質問でございます。

平成元年に埋設したメッセージには、開封は30年後の10月1日と記載されております。

これは、戸井町時代に30年後に「開基150年・町制施行50周年の記念式典」の開催を見込んで、タイムカプセルを開封すると設定されたものと思われま

す。しかし、今年の10月1日が月曜日ということもありますが、一方で戸井地域では8月のお盆には多くの方が帰省するとお聞きしております。

タイムカプセルに収納された方々からも、お盆に帰省するのでその時に開封してほしいという声も寄せられているところでございます。

支所といたしましては、出来るだけ多くの方に参加していただきたいと考えているところでありますので、地域審議会の委員の皆様の見解も参考にさせていただきながら、決定してまいりたいと考えております。できれば皆様方から意見をいただきたいと考えておりますので、どうぞよろしくお願

いいたします。
松田会長 ただ今、川手支所長からタイムカプセルの開封式の開催日程について、委員の意見を伺いたいということですので、委員の皆様何かご意見がござい

ませんか。
松永副会長 平成元年の旧戸井町時代の事業でありまして、現在は、函館市と合併されて、10月1日にこだわる必要はないのでないのかと思っております。

そして、市民からお盆に開催してくれれば参加できるというような意見もあるようなので、10月1日にこだわらず、お盆に開催しても良いのでないのかと思っております。

以上です。

松田会長 その他、委員の皆さん何かございますか。

河江委員 当時、だれがどういう物を入れたとか、職場単位とか個人で入れたとかどうい

うふうになっておりますか。
また、入れたものをどういうふうに戻したいとかお聞かせ願います。

野呂地域振興課長 当時の資料を確認したところ、幼稚園2つ、小学校4つ、中学校が2つの生徒・児童の全員だと思っておりますが、何かしらの作品をタイムカプセルに入れたような記載になっております。

その他に、漁業協同組合も3つございまして、各漁業協同組合からの資料、それから、戸井郵便局の資料、その他に戸井消防署、戸井町役場が資料などを収納しております。

返却方法は、今後検討します。
以上です。

松田会長 その他、ございませんか。

無ければ、地域審議会の意見として、お盆の時期の開催についての意見が多いということに進めてよろしいでしょうか。

(はいの声)

松田会長 それでは、開催時期はお盆の時期で検討してほしいということで、よろしく願いいたします。

松田会長 その他ご質問等ございませんか。

河江委員 タイムカプセルのスケジュールについては、これからということですが、8月だと7月の地域審議会の中で示されるということか、それとも、実行委員会を立ち上げるとかになるのか。

野呂地域振興課長 予算的には消耗品等で300千円計上させていただきましたが、実施方法につきまして、今皆様方からご意見をいただきまして8月のお盆の時期に向けて開催したら良いのか、どのような内容で行ったら良いのかなどについて、今後検討してまいります。

今、河江委員が申しました実行委員会を作つてということになりますと、8月実施とした場合スケジュール的にも間に合わない状況になりますので、支所の方で主な内容を決定させていただきたいと思えます。また、早い時期に開催日を決定してより、多くの方に参加していただきたいという思いもありますので、市政はこだてや防災無線、ホームページなどで、より多くの方に周知してまいりたいと考えております。

松田会長 その他ございませんか。

それでは、無ければ議題の3番目、平成30年度の地域審議会スケジュールについて事務局から説明をお願いします。

事務局（泊澤主査） それでは、私の方から資料4の平成30年度地域審議会開催集スケジュールについてご説明いたします。

平成30年度につきましては、委員皆様方の任期が平成30年11月30日までとなり、改選となりますことから、来年度につきましては、7月、10月、12月、3月の年4回の開催を予定しております。

第1回目7月開催につきましては、前回の意見等の集約結果と取組状況、平成29年度事業の実績報告、地域振興全般に関する意見交換を予定しております。

10月につきましては、前回の意見等の集約結果と取組状況、平成31年度事業計画（案）に関する審議、地域振興全般に関する意見交換、第3回12月でございますが、新しく地域審議会委員になられました皆様方に委員の委嘱状の交付、そして地域振興の正副会長の決定、前回の意見等の集約結果と取組状況、地域審議会全般に関する意見交換、第4回3月でございますが、前回の意見交換と取組状況、平成31年度事業計画、平成31年度開催スケジュール、地域振興全般に関する意見交換となっております。

これは、東部4支所共通の基本的なスケジュールであり、また、それぞれの地域審議会の独自の協議事項等は含まれていませんので、ご了承がいます。

以上でございます。

松田会長 よろしいでしょう。

(はいの声)

松田会長 無いようでございますので、次に移ります。

議題の4地域振興全般に関する意見交換でございます。

皆さん、地域振興あるいは町づくりについて、ご意見やご提言がございましたら、ご発言をお願いいたします。

植野委員 浜町の熊別川にかかる浜中橋付近の川にゴミや木が生い茂っていて、川水が増えたり、高潮などによる災害等につながる可能性があると思っていたが、先日見たらすごくきれいになっていたの、お礼を言いたいと思います。

吉村産業建設課長 熊別川の河川清掃ということでございますけれども、熊別川は北海道の管理する河川となっております、道の建設管理部が戸井地域以外の河川も定期的に清掃を行っているものと思います。今回は熊別川の河口の清掃を行ったところでございます。

予算の状況もありますが、来年度も清掃を行うという話を聞いておりますので、またきれいになると思います。

松田会長 地域振興全般に関する意見が無いようでございますので、議題の5番目、その他でございます。

何かございませんか。

(はいの声)

松田会長 教育事務所長

佐藤教育事務所長 私の方から、戸井地区の小・中学校の再編についてご報告させてい

ただきたいと思います。

前回、第2回の地域審議会において、方針等が決まりまして状況を説明いたしましたが、義務教育学校につきましては、引き続き地域の方々のご理解を得ながら進めてまいりたいということになっておりましたので、12月以降から現在までの状況につきましてご報告させていただきます。

本年、1月になります。4校長と懇談をもちまして、その後、戸井地区の教職員の皆さんに説明会を開催し、2月に保護者を対象とした説明会を開催させていただいたところでございます。

教育委員会としましては、これまでの学習会や説明会等を開催してきてまして、保護者や地域の方の理解が深まったものと認識してございます。

本日開催の教育委員会定例会におきまして、この義務教育学校制度の導入につきまして、今現在、提案しているところとなっております。

今後ですけれども、平成33年度開校予定としておりますので、これに向けまして、年度替わって早々に統合準備委員会の設立をしていこうと考えております。

この統合準備委員会ですが、統合校の校長をはじめとしまして、教員、PTA役員および学校評議員で組織されることとなっております。この委員会におきまして、学校の教育課程、校名、校歌、学校行事等さまざまなことを取り決めていくこととなりますが、詳細なスケジュールにつきましては、今後ということになっております。統合準備委員会の開催状況等については、今後、報告させていただきたいと思っております。

以上でございます。

松田会長 ただ今、佐藤所長からの報告について何かございませんか。

佐藤所長から報告がありましたが、2月22日だったと思いますが、義務教育学校に関する説明会ということで、私も出席させていただきました。義務教育学校ということ、道東の計根別学園と知床ウトロ学校を視察して来たということで説明を受けましたが、具体的な内容については、これからいろいろと出て来ると思いますが、当時、視察に行った泊澤委員せっかくですから、何か感じたことを簡単でよろしいですからよろしく願います。

泊澤委員 昨年11月に、計根別学園とウトロ学校の方に視察に行かせていただいた感想については、計根別学園はこちらに来て説明してくれたんですが、今回の視察では2校の視察ということで、それぞれの学校において、地域的な特色を生かした学校運営を行っているなということを感じました。

これから、いろいろとPTA、教育委員会などと話をしながら、戸井地域独自の義務教育学校を作っていけたらいいと思いました。

以上です。

松田会長 私も今の意見を聞いて、今回視察した学校は道東の2校だけで、これから、戸井で義務教育学校を行う場合は、札幌から南側の地域にはありません。

北海道でも、特にこの道南を含めて注目されると思いますので、今、お話にあったように注目されるような立派な学校にしてもらえればと感じました。

松田会長 それでは、その他ございませんか。
無ければ、事務局何かありますか。

事務局（泊澤主査） 皆様のお手元に、平成29年度の第2回の地域審議会の会議録を配布しております。
後程ご覧いただきたいと思います。
以上でございます。

松田会長 以上をもちまして本日の会議を終了したいと思います。
皆さん、大変ご苦勞様でした。
次回の開催は来年7月を予定しておりますが、日程や議案内容については、正副会長に一任願いたいと思いますが、よろしいでしょうか。

(はいの声)

以上をもちまして、本日の会議を終了いたします。

会議顛末を記載し相違ないことを証するために、ここに署名する。

会 長

副会長